

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ建具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

設計
施工
ガイド

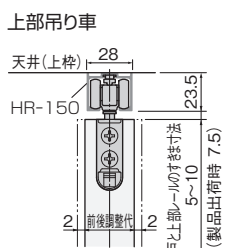
会社案内

使用条件

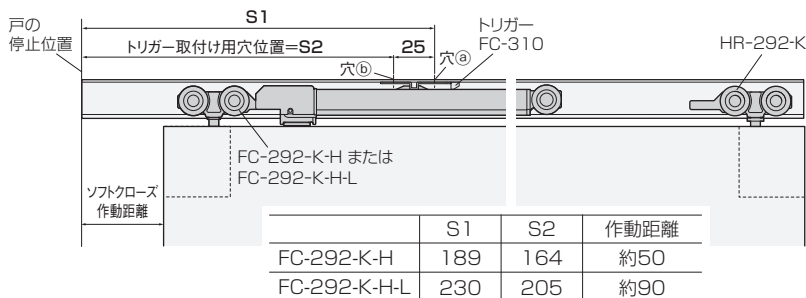
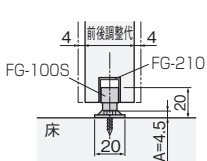
本文193ページをご参照ください。

設計ガイド

■金具の納まり参考図



下部ガイド

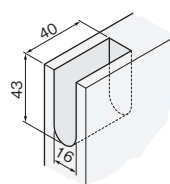


●戸の高さ寸法の求め方

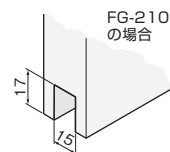
戸の高さ = 枠の内寸高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) - 3mm - A
 ※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で上下調整ができます。
 ※上部レールの高さは、HR-150(直付け用) = 23.5mm、HR-130(掘込み用) = 1.5mm(つばの厚さ)です。
 ※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。

■戸の加工寸法参考図

上部吊り車の取付け加工寸法



下溝用ガイドレールの取付け加工寸法

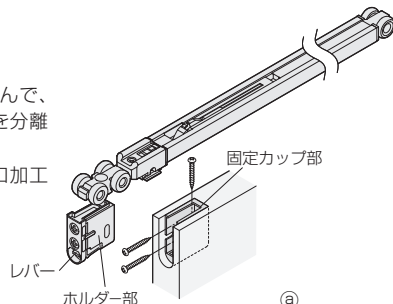


施工ガイド

■金具の取付け方法

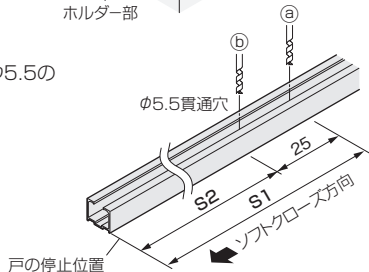
1.上部吊り車の取付け

- ①ホルダー部のレバーをつまんで、固定カップ部とホルダー部を分離します。
- ②固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。



2.レールの穴あけ

- ①レール芯の所定位置⑧⑨にφ5.5の貫通穴をあけます(2ヶ所)。

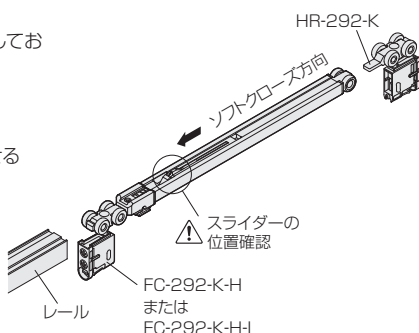


ご注意

レール内に残った切り粉は
取除いてください。

3.レールの取付け

- ①スライダが図の位置になっているか確認します。
なっていない場合は、押して戻しておきます。



ご注意

ソフトクローズを正しく動作させる
ために、必ず確認してください。

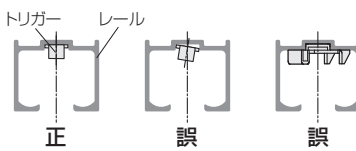
- ②レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車をレール内に挿入します。
- ③上枠にレールを取付けてください。

4.トリガーの取付け

- ①トリガーをトリガー取付治具にセットします。
- ②「2.レールの穴あけ」であけた穴⑧に右記治具を図に示す方向でレール内部に押し込み、添付ねじでトリガーを固定します。

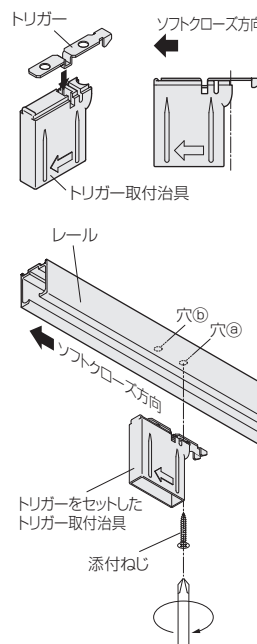
ご注意

- 治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。
- トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



- 必ず手回しドライバーで締め付けてください。
- トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。

- ③完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの穴⑨をねじ止めしてください。

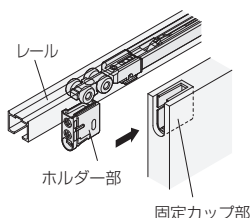


5.下部ガイドの取付け

- ①下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。
垂直に戸が吊込めるよう、取付け位置に注意してください。

■戸の吊込み

- ①下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
- ②固定カップ部にホルダー部をしっかりと差込みます。
※しっかりと差込み、抜けないことをご確認ください。



■戸の位置調整

- ①戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。
※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。
※ソフトクローズの速度調整はできません。

